

新産会

日本の心を取り戻そう！！



新世代産業研究会 / 発行
発行責任者 後藤 敏公
編集責任者 高橋 良明
平成25年1月1日 発行

<http://www.shinsankai.gr.jp>



新年巳年を迎えて

あけましておめでとうございます。

2012年を思い起こすとロンドンオリンピック、東京スカイツリー竣工、山中伸弥教授ノーベル受賞、世界人口70億人越え、金環日食もありましたね。そしてアメリカを初め中国、韓国、台湾など各国の首脳陣が入れ替わり又は再選、そして我が日本も自民党政権奪還となりました。

2012年は13年に向けての震災後日本の行く道を決める駒が出そろったと私は思っております。その結果の良し悪しを決めるのはここからが本番といったところでしょう。

TPP参加の是非、震災復興、中国と韓国両国の領土問題、アメリカとの関係、難問山積で国も、我々企業もどの事象も対岸の火事では済まされない、いよいよもって日本と世界はグローバル化、連動化しています。

新産会は2012年度、40周年の節目を迎えました。多くの先輩方始め来賓方々にもお越しいただき無事周年事業を終えることができました。一重に会員皆様の力の結集で成功できたと思っております。会長として大変感謝するとともに会員皆様の想いがこれほど大きなものであると改めて重く受け止めるものであります。40年の歴史を築き上げた会員の皆様の力をもってすれば2013年、この難問山積の時代を乗り切って行けるものと信じております。

本年も会員皆様の益々のご繁栄と皆様ご家族、従業員、関係の方々のご健勝を祈願しまして新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ新産会をよろしく願いいたします。

【平成二十五年元旦 会長 後藤 敏公】

新年会のご案内

忘年会に続き、来る1月15日（火）、下記のように新年会を行います。

会場は25期山田前会長がさる12月1日に開所した8つ目の保育施設、エンジェル保育園です。

こちらは保育園でありながら、抜群の音響照明とLEDのスポットライトが完備したステージもっており、その前の席は何と畳敷き広間という山田前会長の特異な発想力が十分に活かされた施設です。一見する価値大ありだと思います。理事の方は勿論、会員の皆様もふるってご参加下さい。

○日 時 平成25年1月15日(火) 19時～（18時半より理事会、引き続き新年会です）

○場 所 エンジェル保育園

名古屋市東区新出来1丁目

4番12号

☎052-936-9331

（地下鉄 車道から北へ徒歩約7分です）

○会 費 8,000円

（食べ物、飲み物、5人組ガールズバンドの演奏、保育園の先生一部参加）



【予告】今後の研修会・行事の予定

◆ボーリング大会（今年度最後のボーリング大会です）

○日 時 平成25年2月21日（木）

※場所等詳細については来月号にてお知らせします。

◆企業見学会・宿泊研修会

○日 時 平成25年3月1日（金）～2日（土）

「日本の心を取り戻す」最終企画です。新潟県南魚沼市にて世界的な水準の精密、極小製品づくりを目指すプラスチック製品会社「hakkai株式会社」の工場見学と社長の世界戦略観をお聞きます。

また、世界的に日本酒を広める八海醸造株式会社には特別に蔵元に招いていただき八海山迎賓館にて、素晴らしい食事とそこでしか飲むことのできない特別な「八海山」を用意していただくことになりました。詳細はのちほどお知らせします。

参加申込書（いずれかに○を付けてください）

■1月15日（火）新産会新年会に、 出席 / 欠席 します。

_____ 期 氏名 _____

FAX (0561) 34-1080 ナトコ(株) 粕谷 健次 宛

新春を迎えて

愛知県知事 大村秀章



あけましておめでとうございます。

県民の皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、長期化する円高、中国等をめぐる対外環境の変調、東日本大震災からの復興、エネルギー政策の転換など、国内外の様々な課題が山積する中、愛知が、日本のど真ん中から国を支え、引っ張っていくとの決意のもと全力で県政運営に当たってまいりました。

今年は、さらに、明るい希望が持てる、活力と豊かさに満ちた愛知づくりに邁進(まいしん)してまいりたいと思っております。

このため、世界と関える愛知の実現に向け、昨年4月創設の産業空洞化対策減税基金を活用した企業立地や研究開発に対する支援、基幹産業である自動車産業の競争力強化、航空宇宙産業を始めとする次世代産業の育成・振興、そして、すそ野を支える中小企業の振興など、日本一の産業力に一層の磨きをかける取組を積極的に推進してまいります。

また、観光や農林水産業についても、愛知の強み・特色を生かした更なる活性化を図るとともに、道路等の社会基盤整備や東三河県庁を核とした地域振興などにも拍車をかけ、愛知の総合力をさらに高めてまいります。

さらに、南海トラフ巨大地震を想定した地震防災対策の強化、交通事故死者数全国ワースト1位の返上に向けた交通安全対策、少子高齢社会に対応した医療・福祉の充実など、県民の皆様への安心・安全な暮らしの確保にも力を注ぐほか、次代を担う子どもたちの教育、ものづくりを支える人材の育成など、元気な愛知の基盤となる「人づくり」にもしっかり取り組みます。

さて、今年、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2013」が開催されます。また、翌年には、「持続発展教育(ESD)に関するユネスコ世界会議」、「技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会」の開催も控えています。しっかりと準備を進め、地域の活力を生み出す原動力としてまいります。

引き続き、厳しい財政状況が続きますが、徹底した行財政改革を進めながら、愛知の更なる発展に向けて全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成二十五年元旦